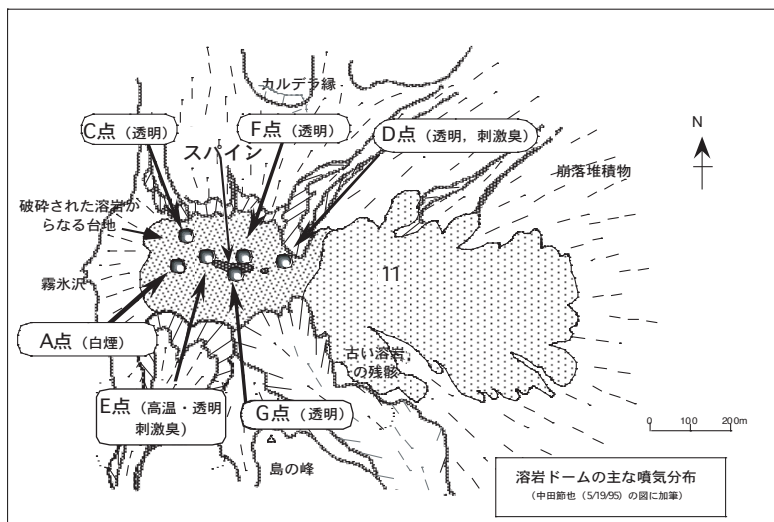
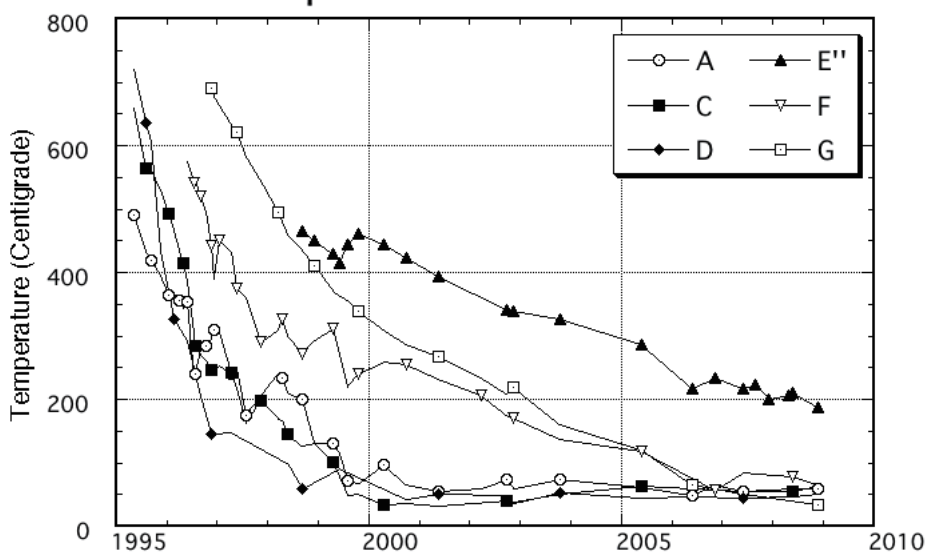


平成新山ドームの噴気ガスの温度変化



Temperature of Fumarolic Gas



- 噴気ガスの温度は順調に低下している。青白いガス（主に二酸化硫黄）や刺激臭のガスの量はしだいに減少している。
- 2008年11月21日測定での最高温度はE地点の摂氏188度であった。
- E点は東に傾きながら隆起した尖頂（Spine）の西側の根元にある。マグマの湧き出し口（旧地獄跡火口）の直上にあると推測される。
- 噴気の最高温度が摂氏200度を切ったのは、1995年の測定開始以来初めてである。

*山下裕亮・雑賀 敦・長井大輔・松島 健・渡邊篤志・杉本 健・清水 洋・松尾紉道